

げ ん ば 現場さん

第2現場 誰も聞かなかった声



この冊子の読み方

この冊子は、

「なんか変受付センター」 現場確認課

現場さんの、現場確認用の小さな記録です。

気になる場所を選んで、該当ページを

読んでください。

全部見ても、見なくてもかまいません。

依頼書

受付票：第2現場

件名：誰も聞かなかった声

イベント「ミラクル・アップデートEXP0」
終了後、誰もいない会場から、小さな声が
聞こえるそうです。

声は、ひとつではないようです。

音響設備はすでに止まっています。

現場確認をお願いします。

現場さんコメント

「小さい声ほど、
発生源の確認が必要です」



現場全体



会場の入口には、「ミラクル・アップデートEXPO」と書かれた看板が残っている。照明は半分だけ落ち、床には剥がしかけのテープと、細かなラメが散っている。

会場のあちこちから、小さな声が聞こえる。

何から見ますか？

- 「理想の自分」を書いた名札
→ 5ページ
- 「あなたならできる」と印刷された紙コップ
→ 6ページ
- 宣言を書いて貼る巨大パネル
→ 7ページ
- 成功者になれる写真ブース
→ 8ページ
- 誰も座らなかった関係者席
→ 9ページ
- 古い自分を置いていく箱
→ 10ページ

名札



現場確認メモ

受付台に、名札が何枚も残っている。

「愛される私」「自由な私」「成功した私」。

一枚から、小さな声がした。

「今日は、名前と呼ばれたかったです」

裏返すと、小さく本名が書かれていた。

「大きく書いたものが、
本人とは限りません」



→ 現場全体へ戻る(4ページ)

紙コップ



現場確認メモ

テーブルに、「あなたならできる」と印刷された紙コップが並んでいる。

ひとつだけ、底に少し水が残っている。

小さな声がした。

「水だけで、よかったです」

「書いてあることまで、
飲み込まなくていいです」



→ 現場全体へ戻る(4ページ)

巨大パネル



現場確認メモ

壁一面に、色とりどりの宣言が貼られている。

「会社を辞める」「夢を叶える」「毎日笑う」。

端の一枚から、小さな声がした。

「まだ、決めてません」

現場さんは、浮いた角を押さえなかった。

「宣言と確定は、
別の工程です」



→ 現場全体へ戻る(4ページ)

写真ブース



現場確認メモ

高層ビルを背景に、金色の椅子とトロフィーが置かれている。
床に、撮影した写真が一枚落ちていた。

写真から、小さな声がした。

「まだ、途中なんです」

現場さんは、写真を拾った。

「写真は、
途中でも完成品になります」



→ 現場全体へ戻る(4ページ)

関係者席



現場確認メモ

舞台のそばに、「関係者席」と書かれた椅子が並んでいる。
どの椅子にも、座った跡はない。

一脚から、小さな声がした。

「呼ばれると思っていました」

現場さんは、椅子の背の札を見た。

「席があることと、
居場所があることは、別です」



→ 現場全体へ戻る(4ページ)



現場確認メモ

出口の横に、「古い自分」と書かれた箱がある。
中には、名前のない紙袋がいくつも入っている。
ひとつから、小さな声がした。

「まだ、使えます」

現場さんは、箱のふたを閉めなかった。

「置いていかれたものが、
不要品とは限りません」





現場さんは、クリップボードを閉じた。

会場には、まだ小さな声が残っている。

どれも、聞き間違いではなかった。

どうしますか？

- 声のするものを、忘れ物としてまとめる
→ 12ページ
- 声はそのままにして、発生場所だけ記録する
→ 13ページ

対応後①



現場確認メモ

声のするものを、会場の隅に集めた。
名札も、写真も、紙コップも、まだ小さく話している。
現場さんは、箱に「忘れ物」と書いた。

「名前がなくても、
忘れ物として
預かります」



→ 現場記録へ(14ページ)

対応後②



現場確認メモ

声のするものは、その場所に残した。

現場さんは、聞こえた位置を一つずつ記録した。

会場には、まだ小さな声が続いている。

「動かさなくても、
確認したことには
なります」



→ 現場記録へ(14ページ)

現場記録

第2現場：誰も聞かなかった声

確認したもの：

名札／紙コップ／巨大パネル／

写真ブース／関係者席／箱

対応：

☐ 声のするものを、忘れ物として保管

☐ 声の発生場所を記録

声は、まだ小さいまま。

ただし、確認済み。

現場さんコメント

「小さい声は、

小さいまま、

記録できます」



現場作業終了

